

令和元年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況報告書

## 事業名：ありがとう！300年の松

## 団体名：長瀬町桜と松等を守る会



### 事業の目的・内容

長瀬町の文化財である多行松（樹齢300年）が松くい虫により枯れ伐採することになりました。ただ伐採して片付けではなく、秩父の地を見守ってきた気感謝するとともに、伐採した木で製品として生きかえらせ、人々ともに生き続けることを多くの方々に知っていただきたい。



### 今までの活動状況

総持寺及び関係者、長瀬町桜と松等を守る会、秩父木材フェア&木工ひろば実行委員会、木が香る秩父フェスティバル実行員会、秩父地域木材利用拡大検討会、その他趣旨に賛同する人々が50人ほどつどい、6月より毎月会議を重ね、12月8日伐採イベントとなる。

当日は他からの参加者も多く、この取組は新聞各社（読売・朝日・毎日・埼玉・東京）によって報道されました。

総持寺が育生している実生苗及び国立研究開発法人森林総合研究所材木育苗センターがクローン苗を作ってくださいいております。

また、よみがえる日を考えております。



### これからの活動・行事

「ありがとう！300年の松 作品展示会」を開催。

